

令和 8 年度 津市立三重短期大学 学校推薦型選抜 2 次募集（生活） 小論文試験問題
解答例

問題一 （40 字程度）

【解答例】

実際には存在していても、脳中にそのモノ（コト）を呼び出すことが極めて困難であるから。
(42 文字)

問題二 （40 字程度）

【解答例】

現代社会に生きる個人には、『私は私』であってほかの誰でもないという意識があるから。
(41 文字)

問題三 （400 字以内）

【解答例】

人間の名前というものは、その人自身にとってはとても大事なものではあるが、少なくとも今の社会においては、他人によって付けられるものになっている。現代社会においては、個人は『私は私』であって他のだれでもないという意識があるから、名前を付ける立場の人、例えば両親は自分たちの子どもに対して、『他のだれとも同じでない』特色ある名前を付けたいと考えても不思議ではないが、しかしその名づけに余りにも強い思い入れがあったような場合には、名づけられた人によっては、自分の名前について名乗りたくないと思ったり、第三者にけなされて嫌な思いをしたりすることも想定される。

であるから、名前を付ける立場の人は、付けられる人が確実に他の個人と弁別され、他人に紛れることが無いようにある程度の独自性をもたせつつも、名づけられた人が所属する社会にすんなりと調和できるように、十分に配慮する必要があると私は考える。

(389 文字)